



飛驒市

No.73

令和4年5月16日発行

議会だより



池ヶ原湿原開園式 4月28日(木)
(宮川町洞)

議会・委員会構成	2
3月定例会の概要	3～ 9
一般質問(11人)	10～15
編集後記	15

■発行／飛驒市議会 ■編集／広報広聴特別委員会

■〒509-4292 岐阜県飛驒市古川町本町2-22 TEL (0577)73-7467 FAX (0577)73-0080 ■ホームページ <http://www.city.hida.gifu.jp>

○ 議 会 構 成 ○

令和4年第2回定例会最終日（3月18日）に、正副議長の選出、各常任委員などを選任し正副委員長を選出しました。

議 長 澤 史 朗 氏



副 議 長 徳 島 純 次 氏



総務常任委員会(7人)

委 員 長	高 原 邦 子
副委員長	上ヶ吹 豊 孝
	葛 谷 寛 徳
	住 田 清 美
	澤 史 朗
	井 端 浩 二
	谷 口 敬 信



産業常任委員会(6人)

委 員 長	前 川 文 博
副委員長	水 上 雅 廣
	籠 山 恵美子
	野 村 勝 憲
	徳 島 純 次
	小笠原 美保子



議会運営委員会(6人)

委 員 長	住 田 清 美
副委員長	籠 山 恵美子
	高 原 邦 子
	前 川 文 博
	井 端 浩 二
	水 上 雅 廣

議員定数等特別委員会(7人)

委 員 長	井 端 浩 二
副委員長	野 村 勝 憲
委 員	葛 谷 寛 徳
	籠 山 恵美子
	徳 島 純 次
	上ヶ吹 豊 孝
	水 上 雅 廣

議会選出監査委員

葛 谷 寛 徳

広報広聴特別委員会(7人)

委 員 長	徳 島 純 次
副委員長	小笠原 美保子
	住 田 清 美
	井 端 浩 二
	上ヶ吹 豊 孝
	谷 口 敬 信
	水 上 雅 廣

新型コロナウイルス感染症対策特別委員会(全員)

委 員 長	高 原 邦 子
副委員長	水 上 雅 廣

古川国府給食センター利用組合議会議員(4人)

籠 山 恵美子
井 端 浩 二
谷 口 敬 信
小笠原 美保子

定例会情報

令和4年 第2回定例会(2月28日～3月18日)

今議会は、2月28日から3月18日まで19日間にわたり令和4年度の予算・施策について市との議論を深めました。

● 保育・医療・福祉・介護に関すること

- 議案第21号 飛騨市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業並びに特定子ども・子育て支援施設等の運営に関する基準を定める条例の一部改正

子育て支援施設等の運営に関する基準の改正で、保育事業等にあたる事業者が作成する書面や保護者への入園説明などの手続き、あるいは事故報告等の記録の保存について、紙ではなくデータによる対応が可能となる

- 議案第22号 飛騨市不妊治療費助成金条例を廃止

不妊治療が令和4年4月から保険適用となることから、市独自で助成してきた助成金事業を廃止する。ただし、保険適用により個人負担が生じることから、これまでの制度と同水準の支援ができるよう、新たな助成制度を創設し個人負担部分に対応する

◆ 委員会審査での主なもの

Q 新たに創設する助成制度はどのような予定か

A 要綱を制定する準備を進め、まだ素案の段階。現行条例を引き継ぐことを考えている

● 国民健康保険に関すること

- 議案第23号 飛騨市国民健康保険条例の一部改正

国民健康保険法施行令の改正に伴う改正（未就学児に係る均等割保険料の軽減。税制改正により保険料限度額が引き上がるなど）

● し尿処理に関すること

- 議案第31号 飛騨市廃棄物処理施設設置条例の一部改正
- 議案第32号 高山市が飛騨市に委託する事務の委託に関する規約の一部改正

北吉城クリーンセンターを、し尿処理施設からし尿中継施設へ変更。委託に関する規約の関係箇所を改正

◆ 委員会審査での主なもの

Q 施設の老朽化激しいが今後の予定は

A みずほクリーンセンターは大規模改修を行わず、その都度修繕する方針としているが、今後も検討する

Q 北吉城クリーンセンターは中継所となるが、スタッフはどうなるのか

A 現在委託業者の3名が1名となる。他業務への異動などで雇用は守られる

● 行政区に関すること

- 議案第20号 飛騨市行政区等設置条例の一部改正

神岡町に新しく大津通地区（行政区）を設置

◆ 委員会審査での主なもの

Q 小さな町内のまとまりでも、防災上の観点から行政区として認めていくのか

A 小さい行政区のデメリットをきちんと伝え、理解を得たうえで受け付ける

定例会の概要

● ライフラインに関すること

- 議案第34号 市道路線の廃止
古川町2路線、宮川町1路線、神岡町5路線の計8路線について廃止
- 議案第35号 市道路線の認定
古川町1路線、宮川町1路線、神岡町8路線の計10路線について認定

● スポーツ・コミュニティー施設等に関すること

- 議案第19号 飛騨市使用料徴収条例の一部改正
公民館施設等公の施設の使用料等の見直し(使用料算定方法を統一)
- 議案第26号 飛騨市スポーツ施設条例の一部改正
飛騨市スポーツ施設の廃止及び使用時間を変更(古川町森林公園管理棟などの廃止。令和5年度に同敷地に屋内運動場を建築予定)
- 議案第27号 飛騨市コミュニティー施設条例の一部改正
飛騨市コミュニティー施設の開館時間を変更(施設ごとに異なっていた開館時間を、午前8時30分から午後10時に統一)

◆ 委員会審査での主なもの

Q 宮川考古民俗館の開館日数を増やさないのか

A 国道360号が開通した場合は開館日数を増やすよう検討する

- 議案第28～30号 指定管理者の指定

飛騨市大無雁コミュニティーセンター(宮川町)は南部振興会。飛騨市西忍コミュニティーセンター(宮川町)は西忍地方改良会。飛騨市坂下生活改善センター(宮川町)は宮川町打保区。期間は令和9年3月31日までの5年間、指定管理料は0円

◆ 委員会審査での主なもの

Q 施設の部分的な修繕ができないかという要望があるが、更新にあたり対応は

A 施設のトイレの洋式化を優先しているため、その後の対応となる

- 議案第18号 財産の無償譲渡(飛騨市ケーブルテレビ情報施設)

飛騨市ケーブルテレビ施設を中部テレコミュニケーション株式会社へ無償譲渡し民営化する

◆ 委員会審査での主なもの

Q ケーブルテレビ切替え工事の進捗は順調か

A 河合地区で300戸余りの切替え工事が進んでおり、今後、古川、宮川、神岡の順で進めていく

● 行政の手続き等に関すること

- 議案第16号 飛騨市個人情報保護条例の一部改正
個人情報の保護に関する法律及び行政機関の保有する個人情報の保護に関する法律が改正されたことに伴う改正
- 議案第24号 飛騨市手数料徴収条例の一部改正
 - ①住民基本台帳法の改正に伴う改正(住民票の除票等の交付制度の明確化)
 - ②プロパンやLPなどの保安確保機器設置等に伴う認定申請手数料と貯蔵施設等の変更認可申請手数料の改正

● 消防団に関すること

- 議案第25号 飛騨市消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例の一部改正
消防団員の処遇改善及び定数適正化(年額報酬(団員)を36,500円に増額など)

● 農林水産業に関すること

● 議案第33号 飛騨市飛騨牛調教用グラウンド施設条例を廃止

利用がないことによる廃止(令和4年度、飛騨河合飛騨牛繁殖センター保管庫(旧匠童夢)内に繋留柵を設置予定。今後、調教が必要となった場合は同保管庫の利用で対応)

◆ 委員会審査での主なもの

Q 施設は10年以上使われていなかったのか

A 平成24年の全共に向けて設置した。平成22年～26年前半まで使用していた

● 人事案件に関すること

● 議案第2号 飛騨市公平委員会委員の選任同意

蒲 敦子(古川町)令和8年3月28日までの4年間 【同意】

● 議案第3～5号 飛騨市固定資産評価審査委員会委員の選任同意

嶋田 浩樹(古川町)令和7年3月28日までの3年間 【同意】

徳永 有香(神岡町)令和7年3月28日までの3年間 【同意】

柏木 雅行(河合町) ” ” 【同意】

● 議案第6号 飛騨市教育委員会委員の任命同意

平澤 千人(宮川町)令和8年3月31日までの4年間 【同意】

● 議案第7号 飛騨市副市長の選任同意

湯之下 明宏(古川町)令和8年3月31日までの4年間 【同意】

● 議決が必要な契約の締結に関すること

市単事業で旧和光園を改修し、障がい者グループホームを整備。予定価格1億5,000万円以上の工事の請負契約の締結にあたり審議

● 議案59号 障がい者グループホーム等整備(建築)工事の請負契約の締結

契約金額 1億5,950万円 契約の相手方 株式会社 柳組

● 議案60号 障がい者グループホーム等整備(機械設備)工事の請負契約の締結

契約金額 1億5,019万4千円 契約の相手方 株式会社 三晃設備工業

● 職員の給与等に関すること

● 議案第8号 飛騨市職員の給与に関する条例の一部改正

人事院勧告に伴う手当の改正及び獣医師の処遇改善のための改正

● 議案第9号 飛騨市一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部改正

人事院勧告に伴う手当の改正

● 議案第13号 飛騨市職員の特殊勤務手当に関する条例の一部改正

①新型コロナウイルスワクチン接種手当の創設

②獣医師確保に向け、獣医師手当とは別に時間外勤務手当の支給

③人工授精取扱手当の支給方法の見直し

● 議案第14号 飛騨市職員の育児休業等に関する条例の一部改正

人事院による「公務員の人事管理や国家公務員の育児休業等に関する見直し」にならない、非常勤職員の育児休業や部分休業の取得要件を緩和するもの

● 議員第15号 飛騨市内部組織条例の一部改正

病院管理室の名称を病院事務局へ変更する改正

◆ 委員会審査での主なもの

Q 人事院勧告が出てから12月に対応した自治体があったのに飛騨市はなぜ6月なのか

A 国から人事院勧告に基づく対応は12月の改定を見合わせるよう通知があり、12月に対応した自治体は人事委員会を持つ都道府県や、政令市などである

定例会の概要

Q 3月末で退職された方にはどう対応するのか

A 本年6月1日在籍の職員が対象となるため、3月末で退職する職員には適用されない

Q 手当の改正でどれくらい高くなるのか

A 獣医師の時間外手当の分が増額となる。人工授精師は実績回数で支給しても現状と変わらない見込み

Q 職員が限られている中で採用後すぐに休暇となると他の人の負担が重くなるのではないか

A 欠員は新たに会計年度任用職員の募集を行うなどして対応していく

● 特別職職員等の報酬に関すること

● 議案第10号 飛騨市常勤の特別職職員の給与に関する条例の一部改正

● 議案第11号 飛騨市教育長の給与、勤務時間その他の勤務条件に関する条例の一部改正

● 議案第12号 飛騨市議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部改正

人事院勧告による職員の改正にあわせた期末手当の改正

● 議案第17号 飛騨市非常勤の特別職職員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正

必要性がなくなった4諮問機関を廃止し、それに伴う非常勤の特別職職員の報酬等の改正

◆ 委員会審査での主なもの

Q 条例で規定せず諮問機関をつくったほうが運営しやすいのではないか

A 近年は要綱で設置するものが多く、条例で設ける必要のあるものや非常に重い位置づけにあるものでなければ、改廃がスムーズな要綱に規定するという考えでいきたい

● 予算に関すること

令和3年度補正予算

● 議案第36号 令和3年度飛騨市一般会計補正予算(補正第7号)

1億5,977万円を減額、補正後の予算額は226億4,236万5千円

◆ 委員会審査での主なもの

総務部

Q 入湯税が200万円の減になっているがコロナの影響と考えられるが、去年はどうだったか

A 例年1,500万円ほどの歳入で令和2年度はコロナの影響で大きく落ち込んで980万円。本年度は昨年より数十万円ほど多くなると思う

Q 総額で1億6千万円の減額であるが、要因はなにか

A 年度末最後の補正で、事業確定による補正が主で、コロナの影響で実施出来なかった事業や入札差金もある

企画部

Q 地域おこし協力隊の今後の活動は

A (宮川町)1年半、地域おこし隊として活動していたが、協力隊をやめ、古民家再生、古民家活用の活動を始めた。宮川町にそのまま在住はしてみえる。(神岡町)最初の1人は3年が経過し、山之村に在住してみえる。次の女性の方も山之村が気に入る、地域の皆さんと様々な活動と一緒にいる地域に定住するというものでは成功例といえる

商工観光部

Q 雇用調整支援金の申し込みは何件あったのか

A 年間で55件の申請があった

Q 女性高齢者等社会進出補助金が増えているがどのような内容か

A 9社から申し込みがあり、女性用更衣室やトイレを改修し、働きやすい環境作りの支援を行っている

基盤整備部

Q 土木費の道路新設改良費の県事業負担金が減額されているがどうしてか

A コロナの影響で県単事業が縮小されたため

- 議案第37号 令和3年度飛騨市国民健康保険特別会計補正予算(補正第2号)
事業勘定 2,633万8千円を減額、補正後の予算額は27億709万円
直営診療施設勘定 1,146万8千円減額、補正後の予算額は1億9,393万2千円
- 議案第38号 令和3年度飛騨市後期高齢者医療特別会計補正予算(補正第1号)
160万円を追加、補正後の予算額は4億1,880万円
- 議案第39号 令和3年度飛騨市介護保険特別会計補正予算(補正第2号)
介護給付費の調整ほか介護予防サービスの増額
保険勘定 3,520万3千円を減額、補正後の予算額は33億5,154万5千円
事業勘定 179万3千円を減額、補正後の予算額は2,020万7千円
- 議案第40号 令和3年度飛騨市公共下水道事業特別会計補正予算(補正第1号)
617万8千円を減額、補正後の予算額は10億6,682万2千円
- 議案第41号 令和3年度飛騨市下水道汚泥処理事業特別会計補正予算(補正第1号)
800万円を減額、補正後の予算額は1億5,600万円
- 議案第42号 令和3年度飛騨市駐車場事業特別会計補正予算(補正第1号)
前年度繰越金を駐車場事業基金に積立
194万1千円を追加、補正後の予算額は574万1千円
- 議案第43号 令和3年度飛騨市水道事業会計補正予算(補正第3号)
- 議案第44号 令和3年度飛騨市国民健康保険病院事業会計補正予算(補正第2号)
まちなか検査センター経費ほか事業費の調整

令和4年度 当初予算

- 議案第45号 令和4年度飛騨市一般会計予算(前年度比0.3%減 185億4千万円)
- 議案第46～56号 令和4年度飛騨市特別会計(11会計 前年度比3.7%増 90億1千万円)
- 議案第57、58号 令和4年度飛騨市企業会計(2会計 前年度比2.1%増 29億3千万円)
14会計全体で、総額304億7千万円 <前年度比1.1%増>

◆ 委員会審査での主なもの

総務部

Q 空家の取り壊し支援は、所有者は市民に限られるのか

A 市民以外でも適用する

Q 地域参画型の地域公共交通実現に向けた共同研究の実施は、単年度での活動か

A 複数年度で考えている

Q 電波法関係法令の改正に伴い、アナログ方式からデジタル方式の防災行政無線に移行する必要があるとなっているが、補助金制度はあるのか

A 令和7年度まで補助金制度がある

消防本部

Q 新年度から女性消防士が採用されるが、業務内容は

A 男性と同じ業務である

Q 消防団詰所の老朽化についての対応は

A 古い器具庫があることは把握している。順次対応していく

企画部

Q 移住者等への支援で移住者の年齢や職業は

A 20代・30代が全体の70%で、民間企業に就職し勤める市民が多い

定例会の概要

市民福祉部

Q ひとり親家庭の実態調査を踏まえての対応は

A 宅食クーポンを発行し、栄養バランスの取れた食事を提供する

Q 食事準備が出来ないのは、ひとり親家庭に限らない。実態調査の意向は

A 今回はひとり親家庭が対象であるが、今後、全世帯対象に考えている

Q 公立保育園に看護師を配置とあるが、私立保育園への看護師配置は

A 私立保育園は増島保育園、さくら保育園に配置されている。双葉保育園は配置されていないので今後検討する

農 林 部

Q 獣医師確保への取組状況は

A 各大学へ訪問しPRしているが今のところ反応がない。引き続き大学訪問を行う

Q 広葉樹の森林認証の取得の実施エリアは

A 広葉樹天然林全体を目指す、まずは市有林内で検討する

Q 伝承作物を推進するうえで、市外へ広げるとは考えていないのか

A まずは市民に栽培や活用について知ってもらうための事業から展開する

Q 有害鳥獣対策業務の外部委託でどんな市民サービス向上につながるのか

A 集落相談窓口、協議会の事務、緊急の案内などを猟友会に委託することで、迅速な現場対応や、問い合わせに対する適切なアドバイスができるようになる

Q 農産物直売所への巡回集荷は誰が担うのか

A シルバー人材センターに委託し市内3カ所の直売所へ届ける

Q 農業の担い手確保に対する市の考え方は

A 手軽な農業、儲かる農業、兼業・専業など様々な観点から、それぞれの農業へのかかわり方に応じたサポート体制の整備を行う

商工観光部

Q まつり会館の誘客について損益分岐点や入館料の考え方は

A 入館者目標18,000人、入館料で1,000万円、物販で800万円程度を目指す必要がある。入館料は700円のまま。500円に下げた場合25,000人以上の入館者が必要となるため、観光協会と検討中である

Q ロケツーリズムの今後の見通しは

A 「弱虫日記」のロケが開始される予定となっているほか、短編映画、ドラマの誘致について継続して協議中である

Q まつり会館を利用したワンコインシネマの狙いは

A 閉館後の夜間を使って市民が開館に足を運ぶきっかけを作りたい。また、映画館のない地域でも映画を楽しんでもらえる場所として定着を図りたいとの思いから今回試験的に行う

基盤整備部

Q リフォーム補助金の目的は何か

A 建築に携わる事業者の経済支援が目的。なるべく大きな仕事につながる補助体系としている

Q 民間賃貸住宅建築支援補助金の目的は

A 市が次々と市営住宅を建設すると民間を圧迫することになりかねない。民間の共同住宅建築を支援し後押す。飛騨市での建設が有利であるという環境を作り、若い世代の流出を防ぎたい

環境水道部

Q ゴミ出し支援アプリが導入されるが、現在の「ごみカレンダー」はどうなるのか

A 継続する

Q マンホールトイレが整備されるが、何基か

A 4年度は古川地区に5カ所で50基である

河合振興事務所

Q 天生湿原駐車場のトイレ整備をされるが、湿原内にも常設トイレが必要では

A トイレブースとしてテント型のトイレを3カ所設置している

Q 湿原の陸地化対策は

A 専門家に見ていただき指導のもと対策していく

宮川振興事務所

Q 池ヶ原湿原のトイレはリースなのか

A 様々な問題があり、リース対応としている

Q トイレはバイオトイレか

A 簡易水洗。車いすなど利用できる多目的トイレ

神岡振興事務所

Q カミオカラボを有料にしてはどうか

A 目的は世界最先端の研究をお知らせしたいため今後も無料とする

Q カミオカラボの一部委託方式とは

A 運営方法が指定管理ではなく、市職員もいる。研究内容を説明したりするので直営施設とした

Q 鉱山資料館の年間利用人数は

A 約4,000人

Q 船津の火災跡地の利用はどうなっているのか

A 共同住宅は一つの候補。市民病院の看護師宿舎など視野に入れ調べている

Q レールマウンテンバイクの安全面で実施しなければならないことは

A 令和3年まちなかコースの検査を実施した。緊急性のあるものはなかった

地域振興費

Q それぞれ地域住民の要望等への対応について

A (河合)要望の1つに、バラ園の管理棟を活用し、地域の方が色々と交流できるよう解放することにより地域の活力に結び付けたい

(宮川)市営住宅や突発的な小さなことなど対応している。要望にはバランスよく応えている

(神岡)全体的に優先順位を判断しながら対応している。マンパワーが足りない案件が課題

教育委員会

Q 今後、教員はどのようにタブレットを活用していくのか

A 教員研修を外部指導者にお渡しし、ICT指導員との連携により積極的に活用する

Q 神岡に設置するグリーンルームは不登校児のためだと思うが、ゼロ予算なのは

A ニーズ調査を行い、その後、計画することとなる

Q 集落有集会施設の整備等の支援は解体、建築、改修等すべて補助されるのか

A すべて補助する

Q 福全寺跡大イチョウの保護は柵の設置だけなのか

A 今回は保護柵設置のみ

Q スケートボードエリアの整備は実証実験したらすぐ使用できるのか

A 騒音問題が一番の課題。クリアできたら進める

給食費特別会計

Q 給食費の値上げはないが食材が値上がりしている。栄養面は維持できるのか

A 栄養士がしっかり献立を考えて対応する

Q 今後さらに食材が値上がりすると思われるが、市としてどう対応していくのか

A 令和4年度の給食費は上げないが、急激な食材の値上がりがある場合は検討が必要

市民病院

Q 市民病院のMRIは最新機器を導入するのか。人工透析機器購入の費用は

A MRIは現在と変わらないものを考えている。人工透析機器は4千万円程度と見込んでいる



住田 清美 議員

新年度予算から、アフターコロナと地域振興について

令和4年度予算は「積極的な地域振興」「未来に繋ぐ地域資源の保全」「特色ある施策の深化」を重点目標としているが、アフターコロナにおける持続可能な社会と地域振興について方向性を問う。

答 弁 一定規模の感染拡大は許容しつつウイルスと共存していくのがアフターコロナととらえ、これまで止まっていた地域振興策を着実に実行する、「ふるさと飛騨市に自信を持つ」という原点に立ち返り取組みを進めたい。止利仏師伝説企画展や食のまちづくり、首都圏等での物販拡大、神岡城の展示リニューアル、鉱山資料館の基本設計など「積極的な地域振興」を柱の一つとした。

飛騨市美術館の改修について

今年度の大きなハード事業として、約1億5,900万円かけて美術館の改修が行われるが、そもそも美術館使用ではない建物をどう改修し今後そのどう運営していくのか。①検討委員会の意見は反映されているか②美術館のコンセプトと運営③職員体制④財源内訳。

答 弁 ①②改修の基本構想として「伝える・飾る」「学校連携、ワークショップ・講座の実施」「敷居の低い美術館」を柱とした。改修内容としては空調を中心にバリアフリー化、市民ギャラリーの使用に向けての改修などを行う。改修後は企画展の数を減らし収蔵品を活用した展示を増やしたい。③正職員の館長を置くのが望ましいと考える。④合併特例債の利用限度額残の7,900万円と、文化・交流振興基金8,000万円を充当した。同基金残高は2億1,300万円である。



YouTube ▶



徳島 純次 議員

雪害対策について

①雪下ろしサポート事業の拡充。②空き家からの屋根雪の落雪。③共助について。

答 弁 ①建設業界以外の様々な業界で雪下ろしの出来る業者を掘り起こす。雪下ろし時の命綱を固定するアンカーの設置に対する支援。5万円の補助金の上限額は所得等に応じた上限緩和等様々な視点から検討する。②空き家の管理責任は所有者にあることから、雪下ろしされてない空屋がある場合は、区長や自治会長から所有者や相続人等の管理義務者に連絡してもらうなど、まずは地域内で解決いただくよう依頼している。地域内で所有者や管理義務者の連絡先が不明の場合は、市で調査し対象者へ除雪等を依頼している。③行政に求められるのは、地域に受け継がれている。ある

いは新たに生まれた共助の仕組みを維持していく。

市の広報について

①情報発信とメディアについて。②広報に関する住民アンケートについて。

答 弁 ①市の広報では、広い年齢層で利用いただく広報誌とホームページを主軸とし、対象が高齢者、子育て世代、事業者なのかなどにより、それに適した媒体を組み合わせで発信している。新年度に定時の放送内容をホームページでも確認できるように改善する。弱視の方がホームページを音声で確認できるよう、ホームページに音声読み上げ機能を追加するなど情報発信を強化する。②昨年度から市政世論調査を実施し、その中で市民の利用しているメディアや市民の知りたい情報、市の発信情報の取得方法を、地域別、年齢別、性別で把握している。



YouTube ▶



水上 雅廣 議員

公務員の定年引上げについて

令和5年度から地方公務員の定年が60歳から65歳まで段階的に引き上げられる。役職定年や職員定数、人件費への影響についてどのように考えているか。

答 弁 管理職にある職員は60歳をもって非管理職となるが能力と意欲がある高齢期の職員が最大限に活躍できる制度や環境を整えていく。総じて定年引上げ後の給与水準が高くなること、一定の新規採用の確保も必要であることなどから、定年引上げ期間中の一時的調整のため定員措置が必要となり総人件費の上昇は避けられない。関係条例の改正案は今年9月議会に上程。

国勢調査の結果から

令和2年10月に国勢調査の確定値が公表され、

この5年間で2,150人以上も減り減少率は8.7%となった。①人口減少に対する諸施策についての考えは。②厳しい状況であることも市民に知らせ共に対策を講じることも必要では。③大学の誘致や古川駅東開発、幹線道路の通行規制等市民の不安や期待にどう応えるのか。

答 弁 ①②状況を市民に知ってもらうことは大切。市民ゼミなどで詳しく講義をしている。人口減少は市民の立場に立って考える限り、行政の都合による論理で考えるのではなく、市民のニーズに寄り添った施策を打ち出すことだと考える。関係人口や地域振興への取組み、障がい者支援や介護・医療の人材確保対策等々実直に取り組んでいる。市民が様々チャレンジされることに協力し、市も従来にない発想を追求していく。③プロジェクトが地域住民や関係団体に溶け込み喜んで受け入れてもらえるよう支援する。規制は早期解消に向けしっかり要望活動を行う。



YouTube ▶



井端 浩二 議員

飛騨古川駅東開発計画について

今年1月に飛騨古川駅東開発計画が報道等で発表された。この計画について質問をする。①今までに至る経緯は。②計画を市はどのように受け止めているか。③駐車場交換によるメリット、デメリットは。④交換する新しい駐車場は若宮駐車場のように利用できるのか。⑤人や車の流れをどう考えるか。⑥周辺施設を利用される人への安全対策は。

答 弁 ①話の発端は、飛騨高山大学(仮称)の当初の計画に遡る。1月末に飛騨高山設立基金の井上代表理事から、本校の立地が飛騨市に決定したことから、高山市内で計画していたサテライト拠点も飛騨市内で検討したい旨を伺った。候補地は、(株)東洋の老朽化移転計画にあわせ農免道路を挟ん

での計画であり、その際に若宮駐車場の売買や交換などの相談を受けた。まちづくり交付金を活用しているため、駐車場以外の用途になると8千万円の交付金返還が必要となり一度はお断りをした。6月に入り、駐車台数が同じか、または評価額が同水準の駐車場整備であれば、返還の必要がなく交換できるとのことを県から伺った。この開発計画は農免道路を挟んでの計画なので、人が頻繁に往来し交通事故等の危険が高まり、交換することによってそれが回避できると考える。②地域の活性化、関係人口拡大に大きく寄与すると考える。③メリットは大きく7点あり、農免道路の往来がさけられること。劣化した駐車場の修繕工事費6千万円が不要になるなど。大きなデメリットは無いと考える。④同様に利用できる。⑤⑥周辺は通学路があり、事故も発生している。渋滞対策や歩道など安全対策を開発者と充分協議したい。



YouTube ▶



小笠原 美保子 議員

アンガーマネジメントの導入について

①小中学校の教育活動に取入れてみてはどうか

②職員研修や市民への講座など活用のお考えは

答 弁 ①学校では、社会の中で暮らしていくためのスキルを学ぶソーシャルスキルトレーニングを実践しており、アンガーマネジメント学習もその一つとして感情のコントロールなど必要に応じ学んでいる。

②市民を対象とした子育てと仕事の両立、女性リーダーなどの育成を行っており平成30年3月に研修会を実施した。大変好評であり、その後研修会等を開催していないため、改めて職員研修や市民を対象とした研修会の開催を検討する。

飛騨古川駅東開発について

①今後の予定について

②月極駐車場として利用している方への対応は

③地域のための役割を

答 弁 ①具体的な計画がまとまり工事に着手されるか、着手が確実にになったかを見極め条例改正案を上程する。

②月極駐車場部分の終了に伴い3月31日をもって月極契約を終了する旨を12月16日付の文書で使用者にご案内している。次の駐車場が見つからない場合は商工課へ相談していただくよう記載をしている。

③市民の様々なご意見を開発者にお伝えし、不安解消に努めていただくようお願いしていく。



YouTube ▶



籠山 恵美子 議員

飛騨市駅東計画と市の関わりについて

市民が不安や関心を寄せているこの計画は民間のものであるが、市有地が絡んでいるために市の関与は避けられない。市としてどのようにこの計画に関与していくのか。条例で最大3億円以上の補助金を準備するのなら、市民の将来のためにも必ず成功させなければならない。

答 弁 企業立地促進条例の対象になるのであればきちんと適用していく。そのうえで後方支援つまり周辺の条件整備に関しては、市がしていかなければならないと考えている。

有機農産物を保育園学校給食に活用してほしい

飛騨市でも有機農産物に関心を持って活動している方々がいる。こういう方々の熱意をどう継続

させるかは行政の支援である。成長期の子どもには安全な給食を提供したい。計画的に市の支援を強めていただきたい。

答 弁 有機農産物の生産者はまだ少なく、安定的な量を確保するのが困難。その中でもふるさと学校給食として年に数回有機野菜や特別栽培米を提供している。品目を指定し一定量を確保できれば、導入回数を増やしていきたい。

ケア労働者の「処遇改善」について

国が打ち出した今年2月からの「処遇改善」について、市長の説明では消防団員の処遇改善しかなかったが、保育士や学童保育士も同様にやっていただきたい。市はどう考えているか。

答 弁 近隣自治体や民間事業者との比較検討を行ない、看護師などは1%、学童保育士は3%、この2月から収入を改善する。ただし保育士は民間より高い水準なので、今回の改善は見送った。



YouTube ▶



谷口 敬信 議員

飛騨市民病院情報システムについて

- ①情報システム（更新）の入札内容について。
- ②平成16年飛騨市合併後の導入時期から令和3年度までの事業内容と投資金額について。
- ③診療システムのサイバー攻撃対策について。

答 弁 ①予定価格の1億4,265万円(税別)は見積によるもので、入札参加者が(株)ソフトウェア・サービスの1社となった理由は、初期費用において関係するシステムの設定によるものと考えられる。

②平成21年プロポーザル方式を採用し、3社の参加で(株)ソフトウェア・サービスと2億7,154万円(税別)で契約。平成27年には1億1,167万円(税別)で更新している。

③サイバー攻撃を受けた医療機関の共通点や法

則性は見出し難いところですが、セキュリティ対策の遅れや意識の欠如は否定できないものがある。

飛騨古川駅東開発に伴う駅周辺の整備について

JR飛騨古川駅舎建て替えと周辺道路整備の提案。JR飛騨古川駅は1934年(昭和9年)10月25日開業以来約87年、駅舎は身障者を含む高齢者に優しいバリアフリー構造とし、跨線橋はエレベーター構造として建て替え、及び若宮駐車場までの道路(歩道)整備を提案します。

答 弁 JR飛騨古川駅の駅舎及び跨線橋はJR東海が所有する不動産ですので、その整備方法はJRが決めることで、市としてはお答えの立場にはない。JR高山線の中でも数少ない歴史的な文化財的価値もありますので、できるだけ現在の外見、外観を残す形で保存活用していただきたいと思います。 YouTube ▶



野村 勝憲 議員

データセンター誘致で地域経済の活性化を

82%のデータセンターが東京・大阪近郊に集中。国は災害時に影響を受けないよう地方に分散させ、4年間で約526億円予算化し全国10数カ所の整備計画を発表。データセンターに前向きな自治体を募集。①2月18日、経産省・岐阜県・飛騨市の意見交換は。②官民で誘致活動を。③飛騨市は耐震・テロ・電力等データセンターに適地。④候補地は神岡の地底空間と10ha確保の数河高原を産・官・学連携で！

答 弁 ①今回の要件は10ha規模で手を挙げるのは困難。②事業者と緊密に連携し取り組む。③日本海にも近く、再生可能エネルギーの供給面からも優位。④地下空間の利活用は管理事業者と調整。数河高原は利活用可能か確認。

飛騨高山大学(仮称)と古川駅東開発について

昨年、飛騨市の出生数は108人。全国は84万人で過去最低。今後、少子化は大学の存亡に大きく影響し、各大学は受験生の確保が課題で、統合か公立化しないと残れないとの声も。①市長出席の大学役員全体会議の内容は。②農免道路で交通死亡事故があり、安全を第一に若宮駐車場はこのままとし、大学寮等の設置は(株)東洋の敷地で。③利用する市民の立場で議論すべき。市長は4ヶ月前の全員協議会で、若宮駐車場の舗装は約3,000万円と説明。何故今回6,000万円？

答 弁 ①大学の組織体制やカリキュラム等、ソフト面が中心。建設等ハード面の議論はなし。3月26日最終案を記者発表。②安全確保には開発事業者と協議し、多くの市民にご理解をいただく。③若宮駐車場は事実上、市職員の駐車場。いや最初から6,000万円です。



YouTube ▶



前川 文博 議員

飛騨市ゼロカーボンシティ宣言を

第三次環境基本計画の策定が進む。急速な気候変動を少なくするために、脱炭素の取り組みが進んでいる。『2050年の二酸化炭素排出実質ゼロ』を目指す取組と宣言を表明するべきではないか。また、基本計画で力を入れる取り組みは何か？

答 弁 この一般質問の答弁で『飛騨市ゼロカーボンシティ宣言』を表明する。政府のカーボンニュートラルの取組みで大きな潮目が変わった。水力発電の整備が進んできたが、これを市内で活用していく方向性が出てきた。飛騨市として地球温暖化防止に本当の実効性がある意味になる。飛騨市の水力を主体とした再生可能エネルギーを市内で活用するモデルが組めれば、環境省の「地域脱炭素移行・再エネ推進交付金(令和4年度予算200億・

追加予算あり)」に応募できる。これは、2030年までに全国で100箇所の脱炭素先行地をつくるもの。これには企業との連携が不可欠。検討研究の経費を令和4年度で予算化した。

教員の資質向上と働き方について

- ①地元出身や市内居住の教員確保の考えは
- ②教員の勤務時間と時間外勤務短縮の考えは
- ③教員のタブレット端末について

答 弁 ①「この地域が大好きだ」「この地域に帰ってきたい」という教員を含めた地域の「創り手」育てに努める。

②コロナ禍において取り組んできた創意工夫が長時間勤務解消の方策となりそう。ICT機器を大いに活用し教員の負担軽減につなげる。

③令和4年度以降は、学級担任や教科指導を行う教員から順次貸与していく予定。

YouTube ▶



高原 邦子 議員

当初予算から飛騨市の現在と将来の不安を考える

市長の予算説明の中に気になる文言。「財源の確保が見通せないものは、政策協議で方向性を決めた事業であっても、躊躇なく見送る対応した」とあった。基準財政需要額が100億円の飛騨市には64億円の財政調整基金があるがどれだけ貯めるつもりだろうか。やるべきことはいろいろあるのに。市政は住民の生活基盤の確保や住民福祉の増強のためにあるものだ。①将来の為に今、種を蒔いておかねばならないものもあるはず、64億円の財調基金をどのように考え運用しようとしているのか。吟味した施策を躊躇なくやめることは再考慮を。②プライマリーバランスの大幅な黒字を確保するとしている理由は。最低限のことだけして施策をしなければ大幅黒字になるが、

そうではないだろう。③人的制限(人手不足等)でこれ以上の施策を実行できないのか。④降雪による問題が多かった今冬。あんき・のんき・誇りをスローガンに掲げているのなら雪対策はスピードを上げて取り組んでほしいが。

答 弁 ①財調基金は大規模災害、予期せぬ事態が生じた場合の備え。財調の基準は全国的には10%から20%、飛騨市は55%なのでこれ以上増やしていくつもりはない。躊躇なくと言っても後ろ髪を引かれながら見送ったものである。②借金を減らした金額なので黒字を維持していく事は財政運営の基本方針として、浮いてきた金額を社会保障費の増加分などに活用する。③財源の確保と職員の配置は車の両輪。人手不足解消の為に人員を増やすことはできないので外部委託をしていきたい。④大雪対策は重要な課題であると認識した。自助・共助が求められる分野であるが、必要な対策はとっていく。

YouTube ▶





上ヶ吹 豊孝 議員

鳥獣被害（サル）対策とジビエの有効活用

行政は、毎年鳥獣被害対策を講じているが、今回特にサル被害が増えている。農業を守るための対策を伺う。捕獲した野生動物を新たな地域特産物として活用し、鳥獣被害対策が新規事業化の取組は。①サル被害防止対策の取組は。②ICTを活用した鳥獣害対策は。③飛騨市ジビエの普及と商品開発の取組は。

答 弁 ①サル対策で有効とされるメッシュ柵と電気柵の複合柵を設置した結果、被害が減少する成果があった。②動物の接近を感知するセンサーで動物の苦手な周波数とフラッシュライトが作動する撃退機等実証実験を行いICTの新技术を進める。③個体数の70%が食肉利用で大半が自家消費である。狩猟肉特有の臭いを消す技術や処理時間

等の関係で普及に繋がらない。食肉利用されず処分される狩猟肉は個体の状態、運搬コスト等の問題でペットフード加工は困難。

飛騨市の市道除雪について

除雪に関し、色々の問題がある。除排雪作業が円滑に行われないとライフラインに直結する重大な問題。行政としての取組を伺う。

①除雪作業の堆雪対応。②除雪に関する市民からの要望について。③除雪に関する事業者からの要望について。④事業者から行政への要望。⑤事業者の人材確保について。

答 弁 ①堆雪によって農作物の生育に影響はない。②③市民へは、除雪の協力をチラシ等で周知し、事業者からの要望の改善を図る。④他自治体の動向注視、除雪費単価は毎年検討している。⑤人材確保については厳しい状況、吉城建設業協会と連携を図り取組む。

YouTube ▶



定例会最終日の3月18日、飛騨市議会として「ロシア連邦によるウクライナ侵略」に対する抗議を決議しました。

ロシア連邦は国際社会の懸命な外交努力にも関わらず、隣国ウクライナへの軍事侵攻を行った。

これは、国際社会ひいては我が国の平和と秩序、安全を脅かし、明白な国際法違反であり、本市議会は厳しく非難する。武力攻撃にさらされているウクライナ国民を思うとき、ロシア連邦の一方的な侵略に強い憤りを覚える。我が国をはじめとする国際社会は、この暴挙を抑えるためのあらゆる外交努力を尽くし、一日も早い地域及び世界平和の実現を願うものである。

ここに本市議会は、ロシア連邦によるウクライナへの侵略に断固抗議するとともに、ロシア軍の即時撤退と平和的解決が図られることを強く求める。以上、決議する。

編集後記

コロナウイルス感染症の対策がまだまだ続く中、経済を好転させ景気回復のためにと世の中が舵を切りかけた矢先でしたが、世界に大事件が勃発し、またも混乱に陥りました。ロシアのウクライナ侵攻です。毎日のマスコミ報道により胸を痛めている方も多いのではないのでしょうか。

日本のすぐそばで国際政治は目まぐるしく変化し、テレビの中だけの他人事ではなくなりつつあります。エネルギーの不足による価格の急騰・食材の値上がりにより、市民の皆様にも大きく影響し、先の見えない不安を感じている方も増えているように思います。

飛騨市としても様々な対策がなされておりますが、市民の皆様が安心して暮らせるように、そして子供たちが希望のある未来を描き、力強く生きていける熱意を持てるように、議会としましても努めてまいります。

(小笠原 美保子)

6 月定例会 開催日予定

6月 7日(火) 開 会 日

20日(月) 常任委員会 (付託案件審査)

15日(水) 一般質問 (1日目)

21日(火) 予算特別委員会

16日(木) 一般質問 (2日目)

22日(水) 閉 会 日

※ 日程は議会運営委員会で協議し、変更となる場合があります

◎ 情報提供コーナー ◎

ケーブルテレビ放送のお知らせ

一般質問のケーブルテレビ再放映は、一般質問が行われる開催日の夕方に加えて直後の土、日曜日でもご覧いただけます。

6 月定例会の場合

15 日(水)の再放送は 18 日(土)午後から、16 日(木)の再放送は 19 日(日)午後からを予定しております。



議会情報はほんと知るメールひだ 飛騨市LINEの〈議会情報〉でもご覧いただけます

登録を希望される方は、下記のQRコードを読み込んでください。

